

# 衆院選2026香川小選挙区 ジェンダー政策アンケート結果①

\*質問への賛否は必須回答、選択理由は任意記述  
\*回答ありの立候補者は回答順、  
回答なしの立候補者は選挙区ごとに五十音順

候補者名  
所属政党名

選択的夫婦別姓

ケア労働者の待遇改善

長時間労働の是正・ワークライフバランスの実現

同性婚の法制化

介護サービス利用料の国庫負担割合の引き上げ

性教育における「はどめ規定」の撤廃

賛成

憲法13条「個人の尊重」、同14条「法の下の平等」の立場から選択的夫婦別姓制度を実現すべきと考えます。

賛成

人手不足が深刻です。国が決めている公定価格や報酬の見直しなどで賃金引き上げが必要です。

賛成

物価高騰に負けない賃上げ、労働時間を短縮し、働く人の自由な時間を増やす。ジェンダー平等をすすめ、女性に家事・育児を押し付ける不平等をなくすなど、生きにくい社会を変えることが求められます。

賛成

憲法13条「個人の尊重」、同14条「法の下の平等」の立場から選択的夫婦別姓制度を実現すべきと考えます。

賛成

社会保障は憲法25条にもとづく国民の権利です。年金削減や医療・介護の負担増では暮らしの土台が壊されます。高齢者も現役世代も若者も安心できる制度にするべきです。

賛成

子どもたちは人間の生理や生殖、避妊についての科学的知識も、互いを尊重し合う人間関係を築く方法も、自分の心や体を傷つけるものから身を守るすべも十分に学べないまま成長していきます。子どもの年齢、発達に即した科学的な教育が必要です。

賛成

諸外国でも当然だから。選択できるという事は、選択しなくても良いわけだから。

賛成

ケア労働者は社会に必要な職業です。まさしくエセンシャルワーカーだから。

賛成

当然です。反対の理由が見当たらない。

賛成

誰も困らない。世界の常識です。

やや賛成

裕福な高齢者もいるので。

どちらでもない  
議論を進めています。

# 衆院選2026香川小選挙区 ジェンダー政策アンケート結果②

\*質問への賛否は必須回答、選択理由は任意記述  
\*回答ありの立候補者は回答順、  
回答なしの立候補者は選挙区ごとに五十音順

候補者名 所属政党名	選択的夫婦別姓	ケア労働者の待遇改善	長時間労働の是正・ワークライフバランスの実現	同性婚の法制化	介護サービス利用料の国庫負担割合の引き上げ	性教育における「はどめ規定」の撤廃
細川修平 さん(香川3区) 日本維新の会	やや反対	賛成	やや賛成	やや賛成	どちらでない	やや賛成
平井卓也 さん(香川1区) 自由民主党	どちらでもない	賛成	賛成	どちらでない	どちらでもない	どちらでもない
		さらに深刻となる高齢化や人材不足を鑑みると、ケアに携わる労働者の待遇改善が更に必要。	多様な生活環境を一つの箱に収めることはできない。それぞれの家庭が知恵や相談して、その家庭にあった生活を見つけるべき。	どちらでない	わからない	わからない

# 衆院選2026香川小選挙区 ジェンダー政策アンケート結果③

\*質問への賛否は必須回答、選択理由は任意記述  
\*回答ありの立候補者は回答順、  
回答なしの立候補者は選挙区ごとに五十音順

候補者名  
所属政党名

選択的夫婦別姓

ケア労働者の待遇改善

長時間労働の是正・ワークライフバランスの実現

同性婚の法制化

介護サービス利用料の国庫負担割合の引き上げ

性教育における「はどめ規定」の撤廃

やや反対

結婚後の旧姓使用については、日常生活の中で様々なニーズがあり、その中で不便を感じておられる方がいらっしゃることは認識しております。このような不便に対しても、まずは通称使用の法的効力を広げ、旧姓が一貫して使用できる環境を整えることで不便の解消を図っていくことが有効と考えております。

やや賛成

介護・保育などのケア労働は、国民の暮らし、地域の暮らしを支える基盤です。ケア労働の現場における人手不足の解消するためにも、処遇改善は極めて重要です。報酬の改善と省力化・生産性向上への支援を両輪で進め、賃上げを現場に確実に届けていくける環境づくりを進めてきたいと考えています。

やや賛成

男性が家事・育児・介護に積極的に関われるよう、働き方を整えることは重要であり、そのための制度的な後押しも重要であると考えています。人手不足の課題など現場の実情にも目配りをしながら、取り組みを加速していく必要があると考えます。

やや反対

同性同士のカップルをはじめ、さまざまな立場の人たちへの配慮は重要であり、また、社会的な不利益は可能な限り解消すべきと考えます。一方で、憲法の規定や現行の婚姻制度との関係性の整理などについて社会的合意が必要であることも事実です。まずは議論を深める必要があると考えます。

やや賛成

高齢期の女性が負担増で介護利用を控えることがないよう配慮した制度設計が重要と考えます。財政の持続性も考慮しながら、負担の公平と所得に応じた負担の観点から検討が必要と考えます。

どちらでもない

子どもが正確な知識を得ることは重要です。一方で、年齢に応じた内容・表現、教員研修や教材の質など様々な点が関わる課題もあります。こういった点を丁寧に整理しながら、議論を深め幅広い合意を行うことが必要と考えます。

# 衆院選2026香川小選挙区 ジェンダー政策アンケート結果④

\*質問への賛否は必須回答、選択理由は任意記述  
\*回答ありの立候補者は回答順、  
回答なしの立候補者は選挙区ごとに五十音順

候補者名 所属政党名	選択的夫婦別姓	ケア労働者の待遇改善	長時間労働の是正・ワークライフバランスの実現	同性婚の法制化	介護サービス利用料の国庫負担割合の引き上げ	性教育における「はどめ規定」の撤廃
道川かずき さん(香川1区) 参政党	街頭演説後の本人に直接依頼したが、回答なし					
秋山ゆりこ さん(香川2区) 参政党	街頭で本人に直接依頼したが、回答なし					
たまき雄一郎 さん(香川2区) 国民民主党	県連と事務所を通して依頼したが、回答なし					
大野敬太朗 さん(香川3区) 自由民主党	街頭演説後の本人に直接依頼したが、回答なし					
川崎ともみつ さん(香川3区) 国民民主党	街頭で本人に直接依頼したが、回答なし					